

# 学修・生活

## サークル活動

大学内には、学生が主体的に運営している「サークル」がたくさんあります。ぜひ、自分の興味にあった活動を探し出してみてください。なお、教育学部内には「ちくさ日曜学校」というサークルがあります。半世紀にわたって知的障害や自閉症などをはじめ各種の障害をもった人々への発達支援の活動を行っており、2021年にはこれまでの活動成果を評価され、文部科学大臣表彰を受賞しました。



## 奨学金制度・授業料免除制度

経済的理由により就学が困難であると認められ、人物、学業ともに優秀な学生に対しては、奨学金給付・貸与制度が設けられています。独立行政法人日本学生支援機構の奨学金が主なものですが、地方公共団体や民間育英団体の奨学金もあります。また、授業料の全額または半額を免除する制度も用意されています。

## 社会人の大学院進学

本研究科では、教育学専攻ならびに心理発達科学専攻の両専攻において、社会人向けのコースが設置されています。一定の職業経験や社会的活動の経験を有する学生が、現実的な教育課題に向き合うなかで、専門知と実践知の融合に取り組んでいます。現役の教職員や NPO 関係者などさまざまな立場の学生が在籍しています。

# 免許・資格

大学には、就職のためだけに進学するものではありません。しかし、社会の求める専門的能力を身につけて、それを発揮できる職場に就職することは、きわめて望ましいことだといえます。名古屋大学教育学部の出身者は、その専門性を生かして各界で活躍しています。教育学の学士号を得ることに加えて、必要な単位をとれば、次のような免許や資格を取得することができます。

- (1) 教育職員免許状
  - 高等学校の地理歴史科・公民科・情報科、ならびに中学校の社会科の教育職員免許状(一種)を取得できる。
- (2) 社会教育主事
  - 博物館で、資料の収集、保管、展示、その他の専門的職務の行政などの専門職員として働くのに必要な資格。
- (3) 司書教諭
  - 学校図書館で専門的職務に従事することのできる資格。
- (4) 学芸員
  - 博物館で、資料の収集、保管、展示、その他の専門的職務の資格。

## 心理臨床家への道

近年「公認心理師」「臨床心理士」をはじめとする「こころの専門家」を目指す人たちが増えてきています。教育学部・教育発達科学研究科において所定の単位を修得することにより「公認心理師」や「臨床心理士」の受験資格を得ることができます。

# 留学

本学部・研究科は、学生の海外留学を支援しています。1981年、アメリカのカリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)との間に、1996年には、カナダのトロント大学オンタリオ教育研究所(OISE)との間に、大学院生の交流協定が結ばれました。また、同じく1996年には、中国上海の華東師範大学教育科学学院と、学部生・大学院生の交流協定が結ばれました。今日、本研究科・学部独自の部局間国際交流協定のもと、中国、台湾、インドネシア、モンゴル、ドイツ、アメリカ、シンガポールなどの大学・学部と交流を展開しています。

## 研究科のミッションと特徴

本研究科は、教育学及び心理発達科学研究における学術理論と方法を教授、研究し、その高度な専門性と深い学識、卓越した能力を培うことにより、これらの研究領域における学術研究者、高度な専門技術者、実践家を養成することを目的としています。

## 困難な時代の教育学と 心理発達科学の探究とその社会的役割

現代社会を特徴づける変化の速さ、流動性の高さは、私たちの教育研究のあらゆる側面において、より洗練され研ぎ澄まされた知見を要請しています。本研究科はそれらの急激な変化に対応した教育のあり方を、総合的・学際的に探究しています。

## 沿革

- 1945.4 岡崎高等師範学校設置
- 1949.5 新制名古屋大学発足、教育学部設置、同時に岡崎高等師範学校を名古屋大学に包括附属中学校・高等学校設置
- 1952.4 第1回教授会開催
- 1952.9 新制大学院発足、教育学研究科設置(教育学・教育心理学の2専攻課程)、12講座に増設
- 1953.4 教育学部紀要第1巻発行
- 1956.4 学科を分離、教育学科及び教育心理学科設置
- 1959.11 学部創設10周年記念講演会開催
- 1963.11 東山地区に移転
- 1964.11 学部創設15周年記念祭開催
- 1971.3 特殊実験棟新築
- 1978.3 講義棟2階に大講義室及び演習室増築
- 1979.5 学部創設30周年記念式典、シンポジウム、公開講演会等開催
- 1980.4 14講座に増設
- 1985.4 心理教育相談室発足
- 1989.6 学部創設40周年記念式典、シンポジウム、公開講演会開催
- 1990.4 大学院教育学研究科に発達臨床学専攻課程設置
- 1993.4 15講座に増設
- 1996.4 第3年次編入制度の発足
- 1997.4 教育学科及び教育心理学科の2学科を人間発達科学科の1学科に統合
- 1997.6 人間発達科学シンポジウムを開催
- 1999.5 学部創設50周年記念式典開催
- 2000.4 大学院重点化により、研究科を教育発達科学研究科と改称(教育学と心理発達科学の2専攻課程)、高度専門職業人養成コース開設
- 2003.4 教育発達科学研究科棟全面改修
- 2006.4 大学院教育発達科学研究科教育科学専攻に教育マネジメントコース(博士後期課程)を開設
- 2008.4 大学院教育発達科学研究科心理発達科学専攻に心理危機マネジメントコース(博士後期課程)を開設
- 2009.5 学部創設60周年記念式典開催
- 2019.10 学部創設70周年記念式典開催

## 名古屋大学

名古屋大学大学院教育発達科学研究科・名古屋大学教育学部  
文系教務課(教育担当)  
〒464-8601 名古屋市中種区不老町  
TEL(052)789-2606・2607 FAX(052)789-4921  
<https://www.educa.nagoya-u.ac.jp/>



# 名古屋大学



## 大学院 Graduate School of Education and Human Development 教育発達科学研究科

## 教育学部 School of Education



- 地下鉄(名城線)名古屋駅下車
- 八事駅よりバス(本山方面)名大前下車 徒歩3分